

平成 22 年 6 月 補正予算要求事業調書

1 予算要求事業の概要

No.	事業名(予算の事務事業名)			区分
14	さいたま市の観光資源PR事業(観光推進対策事業)			新規 拡大 継続
会計区分	款	項	目	所管
一般会計	7	1	3	経済局 観光政策部 観光政策課
事務事業の位置付け				
しあわせ倍増プラン2009	番号	55	事業名	市内の観光資源を有効に活用し、海外も含め観光客を積極的に誘致します。
総合振興計画新実施計画	事業コード		事業名	
根拠法令・条例・規則等				
予算要求事業の概要				
内容	さいたま市の魅力をPRするキャラバン隊を編成し、国内観光客誘致のために新幹線など主要交通の結節点である大宮駅や上野駅をはじめ、外国人観光客の多い都市である、都内(銀座、秋葉原、羽田空港)、さらに県外の地方都市である高崎、宇都宮、仙台、長野等においてもPR活動を実施します。			
目的・目標	市内の観光資源を主要な駅等でPR活動を行い、さいたま市の観光客数の拡大を図るとともに、失業者の雇用機会を創出します。 <目標(平成22年度末)> 1 当事業において、雇用人13人中失業者12人を4か月間雇用します。 2 平成22年入込観光客数 2,321万人			
現状と課題	<現状(平成21年度末見込み)> 1 平成21年度に緊急雇用創出基金事業により雇用した失業者20人(平成21年度さいたま市観光による経済波及効果調査事業) 2 平成20年入込観光客数 22,654.5千人 <課題> 1 失業者の雇用創出 2 国内外からの観光客数の拡大			
今後のスケジュール	・平成22年7月～ 委託業者決定 ・平成22年7月～8月 就業者募集 ・平成22年9月～12月 雇用期間			

2 補正予算要求の理由と効果

要求理由	緊急性	①埼玉県緊急雇用創出基金事業を活用するため、離職を余儀なくされた労働者その他の失業者の一時的な雇用創出等を図るために緊急に実施する必要があります。 ②さいたま市内の新たな観光資源である盆栽美術館を始めとして、観光資源をPRすることにより、観光客数の拡大を図ります。
	実施義務	根拠法令等
効果	他市の実施状況	政令市：3市実施(名古屋市、京都市、神戸市) 県内他市：なし
	対象者	失業者
効果	効果	失業者の雇用機会創出、及び観光客数の拡大

3 当初予算、補正予算要求、査定の内容

(単位：千円)

年度	区分	金額	備考
平成22年度	当初予算	0	<積算内訳>
	財源内訳		
6月補正予算	補正予算要求	17,536	<積算内訳> 1 さいたま市観光PRキャラバン隊事業委託 (1) PRスタッフ人件費(12名分) (2) マネージャー人件費(1名分) (3) PR事業にかかる経費 ・県補助金 補助率 10/10
	財源内訳	17,536	① 県支出金
6月補正予算	財政局長査定	17,536	<査定内容> 1 さいたま市観光PRキャラバン隊事業委託 (1) PRスタッフ人件費(12名分) (2) マネージャー人件費(1名分) (3) PR事業にかかる経費 ・県補助金 補助率 10/10
	財源内訳	17,536	① 県支出金
6月補正予算	市長査定	17,536	<査定内容> 1 さいたま市観光PRキャラバン隊事業委託 (1) PRスタッフ人件費(12名分) (2) マネージャー人件費(1名分) (3) PR事業にかかる経費 ・県補助金 補助率 10/10
	財源内訳	17,536	① 県支出金
<査定理由> 事業目的や制度について、離職者及び市に対して非常に効果的な施策と考えられるため、6月補正予算に計上することとしました。			
<査定理由> 財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。			